



がっこう ぎょうじ しょうかい

学校行事紹介

たき さわ しょうがっこう

滝の沢 小学校

でんとう たきしょう

~伝統の滝小ソーラン~



滝の沢 小学校は、1979年4月に開校し、今年度で34年を迎えます。湘南ライフタ

ウンの全地域が学区だった大庭 小学校から分かれて、藤沢市遠藤と茅ヶ崎市堤の2地区

を学区として開校しました。屋上から学校の周囲を見渡すと、高い団地やマンション、

一戸建ての家がびっしりと並んでいます。

今年度は118人の新1年生を迎える、23クラス706人の子どもたちが、先生やお父さんお母さん、そして地域の方々に支えられながら、元気いっぱいの毎日を送っています。



ちなみに 学校の 名前は、近くに 滝ノ沢 不動尊という
仏様がまつてあったことから 名付けられたんだよ。

こんな 学校を 目指しています！

学校の 目標！

滝の沢 小学校では「学び 合い ひびきあい かがやく 滝小の 子」を 目標に、さまざまな人のふれあいを 大切にしています。

★学び 合い

学びを 広げ、深め、自己の 学びをつくり、他者とかかわり合う学びの 中でともに 高め 合う。

すす
進んで学ぶ！



★ひびきあい

自分と 先生・友だち、自分たちと 地域の 人たちとのかかわり、ふれあいとおして、心を 耕し 優しさや 思いやの 心を 育む。

みんなちが
違うけど、みんななかよ
仲良し！

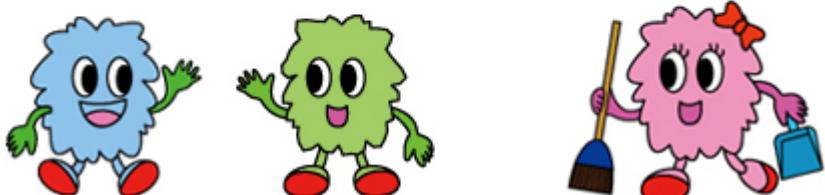


★かがやく

しぶん かんが おも たの よろこ ひょうげん ひょうしゅつ ちから こころ はぐく
自分の 考えや 思いを、また 楽しさや 喜びを 表現・表出できる 力と 心を 育む。

えがお
笑顔であいさつ！

ちから
力いっぱいはたらく！



でんとう たきしょう

伝統の 滝小ソーラン

たきしょう でんとう おど たきしょう
滝小には、伝統の踊り「滝小ソーラン」があります。この踊りは、運動会のほか、滝の沢地区 夏祭り

しようなんおおば ひろう
や 湘南大庭ふるさとまつりでも披露されます。

ねんまえ まいとし ねんせい ねんせい たきしょう おし つた あさじゅう じかん
13年前から、毎年6年生から5年生へ、「滝小ソーラン」を教え伝えてきました。朝自習の時間などを
つか ねんせい ねんせい こま うご しどう
使い、6年生は5年生に細かな動きをひとつひとつ、指導します。

みんなで練習！ 楽しいね♪



ねんせい しどう ねつ
6年生の指導にも熱が
はい 入ります。

5年生も、周囲の人々の期待に応えようとがんばります！



さすが伝統の踊りなだけあってみんな真剣ね。
がんばって～！

滝小ソーランは手作りのはっぴを着て踊ります。5年生になると、1学期から多くの保護者や地域の方々の力を借りて、白いシーツを裁断し縫い上げていきます。
はっぴの形ができたら、ここからが総仕上げ。赤・青・緑・黒の4色に染め上げていきます。今年は9月14日にはっぴ染めを行いました。



もようわしば
模様は輪ゴムで絞ってつけます。

4 色の中から好きな色を
選んで染めました。



10月6日の運動会では、見事に完成したはっぴを身につけ、6年生と一緒に踊りました。

当日は、練習の成果もあり、みんなの息もバッチャリ！観に来てくれたお父さん、お母さんも、子どもたちの成長を感じられたのではないかでしょうか。



たきしょう でんとう ことし ぶじ う つ
こうして 滝小ソーランの 伝統は、今年も 無事、受け継がれて いきました。

らいねん こんど おし たちば ねんせい う と でんとう かきゅうせい
そしてまた 来年、今度は 教える 立場として、6 年生から 受け取った 伝統を 下級生へと バトンタッチして い
きます。

